



# 横浜市 技連協だより

第 10 号  
平成 13 年 3 月 20 日

発行 横浜市技能職団体連絡協議会 発行責任者 会長 川上 三 寶  
事務局 横浜市技能文化会館内 〒231-8575 横浜市中区万代町 2-4-7  
電 話 045-681-6553 FAX 045-664-9400

## 平成十三年新春交流会開催

平成13年2月5日(月)研修会終了後、会場をホテル横浜ガーデンに移して、午後五時から平成十三年新春交流会を開催し、百名ほどが参加しました。

開会にあたり、川上三寶会長からは、「昨年の技能まつりでのチャリティー益金、第三回全国連絡会開催に対するお礼と、今日の景気は穏やかに回復しているとされているが、依然として、個人消費が低迷するなど先行きが不透明な情勢のなか、我々、技能職者はこの様な状況であればこそ、ひたむきに仕事に打ち込み、自らの技能・技術を信頼し、自信をもって立ち向かって行くことが大事ではないか。」と挨拶がありました。

来賓として、お招きした高秀秀信市長からは「日頃の技連協の活動に対する激励及び市政に対する協力への感謝の言葉」がありました。また、市長は各テーブルを回られ、親しく会員の皆さんとざくばらんにお話になりました。



あいさつされる高秀秀信市長

この後、青年部の皆さんが進行役になって、カラオケを開催し、各テーブルから積極的に参加があり、プロも顔負けの歌手が次から次へとマイクを持って、大いに交流会を盛り上げることができました。  
ご協力ありがとうございました。



懇談する高秀市長



川上三寶会長のあいさつ



大いに盛り上がったカラオケ

## 技連協研修会の開催

2月5日(月)横浜市技能文化会館 多目的ホールにおいて、「スポーツの中に見る理想の指導者像」のテーマで横浜国際総合競技場長・NHK解説委員の西田義夫氏を講師に迎え技連協研修会が開催されました。

参加者は、百五十名の内、技連協からは七十名の方が受講されました。

西田氏は最初に仕事柄ワールドカップの決勝戦について百五十か国が放送し、二十億人が観るので、横浜市にとって価値あるシティーセールスとなることを強調されました。

この後、シドニーオリンピックでの出来事や小出義夫監督が高橋尚子・有森選手を育てたなかで、「二十一世紀のスポーツ選手を育てるためには、技を見て覚えさせるよりも、言葉で教えることが技術の伝承に一番大切である。」と話されました。

また、長い間、全国高校野球の放送に携わったなかで、一番印象に残った試合は昭和五十九年夏の決勝戦、「取手二高 対 PL学園」戦で、取手二高の木内幸夫監督(現在、六十八歳で常総学園監督)が優勝するまでの手腕や選手指導を具体的な事例を挙げて話され、これらを通して指導者のあり方を講演されました。

講演終了後、参加者に感想を聞いたところ大変有意義であり、今後もこのような企画をしてもらいたいという意見が多く寄せられました。



講演をする西田義夫氏

## 第21回技連協ボウリング大会結果報告

2月27日(火)大口ボウルで、19団体、26チーム104名が参加し、熱戦が展開されました。結果は次のとおりです。



### 団体の部 (1チーム4名の2ゲーム)

優勝	神奈川宝飾工芸組合 A	1,608ピン
2位	神奈川県洋服商工業協同組合 A	1,389ピン
3位	神奈川県建設労働組合連合会横浜地区協議会	1,380ピン
4位	横浜繊維加工協同組合	1,379ピン
5位	横浜建具組合連合会 A	1,245ピン
6位	横浜市美容師会連合会	1,235ピン
7位	横浜畳組合連合会	1,205ピン
8位	横浜市屋外広告美術協同組合 A	1,191ピン
9位	神奈川宝飾工芸組合 B	1,183ピン
10位	横浜市板金組合連合会	1,160ピン
11位	横浜シャツ商工組合	1,155ピン
12位	横浜市屋外広告美術協同組合 B	1,154ピン
13位	神奈川県洋服商工業協同組合 B	1,142ピン
14位	横浜市理容連合会	1,104ピン
15位	横浜建具組合連合会 B	1,063ピン
16位	横浜寝具商工会	1,054ピン
17位	(社)全日本司厨士協会神奈川本部	1,043ピン
18位	横浜市市民局	1,039ピン
19位	技連協 青年部	1,037ピン
20位	神奈川県印章業組合連合会青年部 B	1,022ピン
21位	(社)神奈川県造園業協会 A	927ピン
22位	(社)全日本建築士会神奈川本部 B	923ピン
23位	神奈川県表具経師内装協同組合横浜支部	923ピン
24位	(社)全日本建築士会神奈川本部 A	877ピン
25位	神奈川県印章業組合連合会青年部 A	826ピン
26位	(社)神奈川県造園業協会 B	793ピン
横浜市長賞 神奈川宝飾工芸組合 A		

### 個人の部 (2ゲーム)

優勝	伊藤 伸明	川上会長から賞を受ける伊藤伸明さん	
2位	山崎 雅樹	神奈川宝飾工芸組合 A	458ピン
3位	高田 誠	神奈川宝飾工芸組合 A	430ピン
		横浜建具組合連合会 A	400ピン
ハイゲーム賞			
	伊藤 伸明	神奈川宝飾工芸組合 A	255ピン
ブービー賞			
	大畑 善穂	全日本建築士会神奈川支部 A	170ピン
特別賞			
	橋本 昌治	神奈川宝飾工芸組合 B	278ピン
ラッキー賞			
7位	小泉 幸男	横浜建具組合連合会 A	379ピン
17位	長谷川 昇	横浜畳組合連合会	337ピン
27位	松谷 幸夫	横浜寝具商工会	322ピン
37位	小石川 範好	横浜市美容師会連合会	303ピン
47位	赤尾 昭二	横浜繊維加工協同組合	290ピン
57位	福田 寅幸	横浜建具組合連合会 B	268ピン
67位	生田 友則	神奈川県印章業組合連合会青年部 B	253ピン
77位	山川 辰美	横浜市屋外広告美術協同組合 A	237ピン
87位	中村 安平	横浜寝具商工会	219ピン
97位	中村 昭吾	神奈川県洋服商工業協同組合	196ピン



団体優勝の神奈川宝飾工芸組合 A チーム



熱戦の会場風景

# 職人技を披露

## 第二回 職人から学ぶ講座

### 「和菓子作りを学ぶ」開催される!

職人のすばらしい技能の存在を市民の方々に伝え、技能文化会館が、横浜の技能文化の発信の拠点になることを目的に2月14日技能文化会館で、第二回職人から学ぶ講座が開催されました。

二回目となる今回は「和菓子作りを学ぶ」と題し、横浜市菓子協会の全面的な協力により、家庭でも手軽に作れる本格的な、伝統和菓子三

## 伝統の味を家庭で

### 中級職人による和菓子教室

本物の味、職人の技術で、職人から学ぶ和菓子作り。本物の味、職人の技術で、職人から学ぶ和菓子作り。本物の味、職人の技術で、職人から学ぶ和菓子作り。



本物の味、職人の技術で、職人から学ぶ和菓子作り。本物の味、職人の技術で、職人から学ぶ和菓子作り。本物の味、職人の技術で、職人から学ぶ和菓子作り。

## 2/13 神奈川新聞記事より

点を菓子協会の会員十人が講師となり、三十人の参加者に職人技を伝授しました。当初、二十四人の定員に対し、予想を上回る百九十八人という応募があり、急きよ定員を三十人に変更するほど開催前から盛り上がりを見せました。講座では、

菓子協会の会員が、組合作成のレシピに従い、粉の練り方やあんのみみ方等、行程を一通り説明した後、六グループに分かれた参加者の作業



真剣に取り組む受講者

台にそれぞれ付き添い、参加者に丁寧に指導し予定した菓子三点を作り上げました。ほとんどの参加者は、和菓子作りは初めてでしたが、丁寧な指導のおかげで初めてにしては、それなりの物が出来上がり満足げな表情が印象的でありました。

また、帰りには菓子協会から職人が作った菓子をお土産として渡され、いたれりつくせりの講座で、喜んで家路につきました。

なお、今回の講座終了後に参加者の方から、お礼状が事務局に届き、その内容のほとんどが、「講座を受けて楽しかった」「本物の味を再確認した」「指導が親切であった」「職人の伝統的な技法を間近に見られてよかった」等のお褒めのことばをいただきました。さらに事務局に指導してくださった方々のお店を教えて欲しい等の問い合わせもあり、講座そのものの成果だけでなく、組合のピーアール面でも成果のあった講座でした。

今後も技能文化会館では、職人から学ぶ講座を会館のメイン講座として、実施していきますので、技連協各組合のご協力をお願いするとともに、企画等提案がございましたら事務局までご連絡ください。

## トピックス

### ●第21回「青年技能者の夕べ」

日時 3月25日(日)午後5時  
場所 横浜市技能文化会館多目的ホール  
参加方法については各団体に連絡済み。

### ●団体の名称変更

①横浜市屋外広告美術協同組合

(旧 横浜市屋外広告美術協会)

理事長 中澤 俊男

2月22日(木) ホテルコンチネンタル横浜

「総会」開催

②全日本みやうち着付士協会横浜支部

(旧 全日本着付士協会横浜支部)

支部長 高橋 清子

③神奈川県クリーニング生活衛生同業組合

(旧 神奈川県クリーニング

環境衛生同業組合)

理事長 小岩 政次

### ●理事の変更

神奈川県型枠工事業協同組合

組合長 北原 哲治(前 飯 正志郎)

### ●技連協の主な日程

6月25日(月) 常任理事会・理事会等

7月23日(月) 総会・交流会等